Rotary 第2820地区
Tsuchiura South Rotary Club Weekly Report 編集 土浦南RC会報委員会

土浦南ロータリークラブ 週報

仁和寺の御室桜

会長 海老原一郎　幹事 杉田一男
■ 例 会 場　ホテルマロウド筑波 TEL.029-822-3000
■ 例会日時　火曜日　12:30～13:30
■ 事 務 局　土浦市真鍋 1-2-6 金塚ビル 3F TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
■ ホームページ　http://tsuchiura-src.jp
■ Eメール　t_minami@lapis.plala.or.jp

2020～2021年度
国際ロータリーテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

地区 HP　地区行事予定

2021 年 3 月 30 日　18 号

2021 年 3 月 23 日　第 3 例会報告

1．点　　鐘　　福田副会長
2．ロータリーソング斉唱（音楽のみ）
3．来賓紹介　　福田副会長
4．幹事報告　　杉 田 幹 事
5．ロータリー財団表彰　　福田副会長
6．委員会報告
7．ニコニコボックス発表　　説田副ＳＡＡ
8．卓　　話
　社会福祉法人 茨城いのちの電話
　事務局後援会担当　　加藤清乃様
9．出席状況報告　　出席委員会
10．点　　鐘　　福田副会長

（司会進行：片岡哲ＳＡＡ）

本日のプログラム
大山直樹 NPO 法人まちづくり活性化土浦理事長より「キララちゃんバス」についてお話を伺います。

次週のプログラム
４月６日(火)の例会は休会。13 日(火)の例会は，土浦市消防本部　消防長　鈴木和徳様，土浦市消防団より大山直樹様をお迎えします。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メークアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
84	58	4	72.50	4・5・8・11	6・15	2	75.00

【ロータリー財団表彰】

新ベネファクター　……　杉田一男

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー　……

(2) … 伊東和幸，内田卓宏，髙野竜也，塚原靖二

(3) … 海老原一郎，大島三郎，矢口孝太郎

(4) … 今泉孝之

(5) … 海田恭敬

(6) … 髙橋信子

(7) … 稲本修一，鈴木明夫

ポール・ハリス・フェロー　……

飯田英治，齊田克史，瀬尾達朗

高森亮一，物江学

ポール・ハリス・ソサエティ　……　今泉孝之，海老原一郎，髙野竜也

【委員会報告】

創立 55 周年実行委員会　　稲　本　修　一　実行委員長

例会後に「紅鶴の間」で創立 55 周年記念例会の実行委員会を行いますので，開催通知が届いた方はお集まり下さい。

同好会ゴルフコンペのご案内　　米　山　忠　康　同好会幹事

4 月 21 日(水) 霞ヶ浦 C.C で同好会ゴルフコンペを開催します。皆さま，奮ってご参加の程，宜しくお願い致します。申し込み締め切りは，4 月 7 日です。

【来賓卓話】

茨城いのちの電話 事務局後援会担当
加 藤 清 乃 様

本日は，土浦南ロータリークラブの卓話にお招き頂きましてありがとうございます。コロナ禍の中で土浦南ロータリークラブ様の集まりも儘ならなかったのではないでしょうか。貴重なお時間の中，私ども茨城いのちの電話にお時間を頂きましてありがとうございます。先程のロータリーソングをお聴きしますと，いつも「望みは久遠の平和」という部分に深く共感致しました。

茨城いのちの電話は，人間関係が希薄になっている現代におきまして，様々な問題を抱えながら相談することもなく，不安と孤独に悩まれる方々にいつでもどこでもどんな悩みでも受け付けています。名前を言う必要はありません。相談内容の秘密は守ります。というお知らせをしておりますので，多くの相談員が24時間365日交代で電話を受けており，眠らぬダイヤルとも言われております。これまで県内で認定された相談員は800名を超えており，現在全国で50センター，約6000人の相談員が相談活動を担っております。

昨年の県内の相談状況をお話致します。年間の受信件数は，約2万件弱ありました。女性からの電話がわずかに男性を上回っております。年代別には50代がいちばん多く，次いで40代，30代と続きます。

相談内容でいちばん多いのは，人生に関わる内容で，自分のこれからの生き方の悩み，誰にも自分の気持ちがわかってもらえない孤独感，大切な人を失った悲しみや後悔などの相談が数多くあります。2番目に多いのは精神，健康不安や心の病を抱えた方からの電話です。いつになったら治るのか，不安な気持ちを自分で抑えられない，将来への希望が見えずひとりでいると絶望的なことばかり考えてしまう等々，力のないことを話されます。

次に多いのが家族に関する相談です。夫婦の不和，育児への不安，介護の問題等，女性からの電話が多くあります。自信喪失の中で死んでしまいたいとか，死んだほうが楽，自分は生きていても仕方ない，価値がない，という電話は全体の約9％程度でした。

自殺者ですが，皆さんは男性と女性とではどちらが多いと思われますか。

先程，相談者は女性からの電話が多いとお話しましたが，自殺者は男性です。背負う物が大きくひとりで抱え込んでしまうからでしょうか。電話をして頂ければ，少しは違うんじゃないかと思ってしまいます。

年間の自殺者ですが，3万人を超えた年が1998年～2011年まで連続で14年続きました。その後減少し2019年は最も少なく20,169人でした。しかしながら2020年は1月から6月はほぼ平年並みでしたが，7月以降増え続けまして最終的には750人の増加となりました。前年度より上回ったのは2009年以来のことです。男女別では，男性は11年連続減少しています。一方で女性は増加に転じ，過去5年で最多です。女性はコロナの影響を受けやすい傾向にあります。

生活環境が一変し，休業失業を余儀なくされた生活不安を訴える方々からの相談対策の１つとして，毎日フリーダイヤルを実施しております。厚労省の補助事業である「フリーダイヤルいのちの電話」は，毎月 10 日に実施しておりましたが，新たに 6 月より連盟でも始まり毎日フリーダイヤルを設置し県内でも 7 月より実施中です。昨今の相談内容は，男性は圧倒的にコロナに関する事案が多数を占め，失業や雇い止め等，また，他人と話すことがない孤独と喪失，そして女性からは子どもや夫婦に関する事案が多く寄せられています。

お話を聞いていますと，相談者さまが急に無言になられることがございます。言葉に出来ないほどの深い重苦しさを感じてしまいます。死にたいほどの気持ちは理解出来ます。しかしだからといって死んでもいいとは思ってほしくないのです。このようなお電話を受けた際は，精一杯その苦しい思いに寄り添っていかなければならないと考えてます。電話という手段は，顔が見えず匿名であることからより心の内を伝えてくれると思います。

初めての出会いが電話であったとしても本音が語られることが多いように感じます。

人は生きていく上で様々な危機に遭遇し，時には絶望から生きていく望みも無くなり，時には自殺さえ考えてしまうこともあるんでしょう。誰でもいつでも何処でも顔を知られず相談できるいのちの電話は，危機に対して即座に動揺や混乱をサポートすることにより，立ち直りや再出発を援助出来れば幸いだと思っております。電話越しの自殺決行中というのはごく稀であり，むしろ自殺思考者から多くの電話が鳴ります。自殺しようとする人は，生きることと死を願うことの狭間で心が揺れ動いているのではないでしょうか。死にたいという気持ちと，誰かに聞いてもらい理解してもらいたいとの思い，心のどこかで生きたいという願いから電話をかけてくるのではないでしょうか。

このような電話相談の最前線にいるのは，全てボランティアの相談員であり全くの無報酬です。交通費も支給されません。24 時間を維持していくには相談員の確保が必要ですが，ここ数年は高齢化もあり，相談員の減少に歯止めがかからない状況です。そこで皆様へお願いしたいことは，まず相談員のポスターをお手元にお配りしております。ぜひ会員の方々の事業所や店先に貼って頂けますとありがたいです。相談員になるためには，2 年間の養成講座を受講していただきます。そして認定後も毎月一回の研修が義務づけられております。

このような相談活動を継続していくには，電話センターの維持費，相談員の研修費，広報や通信等の運営費として年間約 2000 万円の資金が必要です。後援会活動における献金や募金もご興味がございましたら事務局までご連絡をお願い致します。

最後になりますが，土浦南ロータリークラブの皆様のご健康とご活躍をお祈り致しまして私どもの卓話とさせて頂きます。本日は，最後までありがとうございました。

【新会員入会式】

薄井章一（うすい しょういち）

生年月日	昭和 43 年 12 月 23 日
事業所名	水戸証券㈱　土浦支店
役職名	支店長
所在地	土浦市大和町 9-2
推薦人	海老原一郎会員，佐竹守正会員
職業分類	証券業
所属委員会	クラブ会報